

【3級・解説】

リスニング

PARTE IV (N11 – N13)

N11 c

【正答率】95.7%

F1: Povero signor Pini!

F2: Perché, che gli è successo?

F1: Come, non lo sai? È in ospedale con una gamba rotta.

F2: Perché? Ha avuto un incidente?

F1: Beh, sì...

F2: Con la macchina?

F1: Ma no, pensa un po'... Era andato a fare una gita in montagna, con sua moglie... Sai, a loro piace, ci vanno spesso. A un certo punto ha visto dei fiori carini sul bordo del sentiero, li voleva fotografare, ha perso l'equilibrio ed è scivolato giù per diversi metri.

F2: Ma che mi dici? Poverino! Non sapevo niente.

【訳】(女 1)お気の毒なピーニさん！(女 2)どうして、彼に何があったの？(女 1)なあに、知らないの？片脚を骨折して入院しているのよ。(女 2)どうして？事故に遭ったの？(女 1)ええ、まあね……(女 2)車と？(女 1)違うのよ、ちょっと考えてもみて……奥さんといっしょに、山歩きをしに行っていたの……ほら、あの人たちはそれが好きで、頻繁に行くでしょう。彼はある時点で小道の縁に可愛いらしい花を見て、写真に撮りたいと思って、バランスを崩して、何メートルか下に滑り落ちたのよ。(女 2)何てことかしら？お気の毒に！何も知らなかったわ。

N12 a

【正答率】87.4%

F: Allora, com'è stato il matrimonio di tuo cugino? C'era tanta gente?

M: Beh, sì, abbastanza. Come matrimonio è stato 'normale', con tutti i parenti, gli amici... Lei col vestito bianco, il velo... lui con lo smoking... Il classico matrimonio, ecco. L'unica cosa davvero originale era la torta.

F: Ah sì? E com'era?

M: Non la solita torta di nozze a più piani. Era a forma di piccola isola, coperta di fiori di zucchero, con i due sposi al centro, in

costume, seduti sotto delle palme! Sai, loro andranno in viaggio di nozze alle Hawaii...

F: Ah, è vero! Un'idea divertente!

【訳】(女)それで、あなたのいとこの結婚式はどうだったの？たくさんの方がいたの？(男)うん、まあ、かなりね。結婚式としては「普通」だったよ、親戚一同や友人たちがいて……彼女は白いドレスに、ヴェールで……彼はタキシード……オーソドックスな結婚式だったよ、うん。本当に独創的だった唯一のものはケーキだった。(女)あら、そう？どんなふうだったの？(男)段重ねになったありきたりのウェディングケーキじゃなかったんだ。小さな島の形をしていて、砂糖でできた花でおおわれていて、新郎新婦が真ん中に、水着姿で、ヤシの木の下に座っていたんだ！ほら、彼らは新婚旅行にハワイに行く予定だろう……(女)ええ、その通りだわ！面白いアイデアね！

N13 b

【正答率】74.9%

F1: Com'era poi il film ieri sera, Valeria? Vi siete divertiti? Ci sarei venuta volentieri anch'io, ma proprio...

F2: Forse è stato meglio così, guarda. A te non piaceva di sicuro.

F1: Perché? Era troppo violento? Faceva paura?

F2: Ma no... Loro due si innamorano, ridono, scherzano... Poi lei però si ammala, una brutta malattia... Guarda, ho pianto come una fontana tutto il tempo!

【訳】(女 1)それで、昨晚、映画はどうだったの、ヴァレリア？あなたたち、楽しんだの？私もぜひとも行きたいところだったんだけど、でもほんとうに……(女 2)あのね、たぶんそのほうがよかったかもしれないわよ。きっとあなたの気には入らなかったもの。(女 1)どうして？暴力的すぎたの？怖かったの？(女 2)違うわよ……恋に落ちて、笑ったり、ふざけたりするの……でもその後彼女が病気になるの、ひどい病気に……あのね、私はずっと噴水みたいに泣いたのよ！

PARTE V (N14 – N16)

N14 c

【正答率】53.1%

M: Signorina, l'appuntamento con il signor Terni è per domani pomeriggio, vero?

F: Sì, avvocato, alle 14:30. E alle 10:00 vengono i signori De Biagi.

M: Domani mattina? Ma, scusi, domani mattina non devo essere in tribunale?

F: No, avvocato. In tribunale ci deve andare martedì, alle 9:30. Domani ci sono i De Biagi la mattina e il signor Terni il pomeriggio. Le ho segnato tutto sul calendario come mi aveva chiesto.

M: Sì, sì, ha ragione. Ecco qui, c'è scritto tutto. Sono io che ho fatto confusione.

【訳】(男)あなた、テルニ氏とのアポイントメントは明日の午後ですよ？
(女)はい、先生、14時30分です。それから10時にはデ・ビアーヂ夫妻が来られます。(男)明日の朝に？いや、すみませんが、明日の朝、私は法廷に出てなくてもよかったの？(女)はい、先生。法廷には火曜日の9時30分に行かなければなりません。明日は午前デ・ビアーヂ夫妻が、そして午後にはテルニ氏が来られます。私に依頼されたとおりに、全部カレンダーに記してあります。(男)そうそう、その通りです。ほらこれだ、ここに全部書いてある。混乱したのは私のほうです。

この弁護士が法廷に行かなければならないのは:a) 明日の朝 b)明日の午後 c)火曜日の朝

N15 a 【正答率】70.0%

F: Ma tu ci tieni così tanto ad andarlo a vedere al cinema questo film?

M: Beh, no. Quando sono belli, beh, allora certo che preferisco andare al cinema. Questo in particolare no, è una commedia. Perché? Stasera non hai voglia di uscire?

F: Sì, oggi... preferisco stare in casa.

M: D'accordo allora, stiamo a casa.

F: Con questo caldo... Il film ce lo vediamo quando esce in DVD, d'accordo?

M: Sì, certo. Non c'è problema.

【訳】(女)でもあなた、映画館にこの映画を観に行くのがそんなに大事？
(男)いいや、違うよ。いいものなら、そりゃまあ、もちろん映画館に行くほうがいいよ。これは特にそうでもないよ、コメディーだ。どうして？君、今晚は出かけたくないの？(女)ええ、今日は……家にいるほうがいいわ。(男)だったらいいよ、家にいよう。(女)こんなに暑いんだから……この映画はDVDになって出たら観ましようよ、いいでしょう？(男)うん、もちろん。問題ないよ。

彼らが今晚家にとどまる理由は:a)彼女が出かけたくないから b)彼が映画を好きではないから c)彼らはDVDで映画を観たいから

N16 c

【正答率】66.9%

M1: Io salto il primo e vado direttamente al secondo. Pesce... Sì, ecco: filetto di branzino al forno con patate al timo.

M2: Mi dispiace, ma il branzino l'abbiamo finito.

M1: Ah. E allora...

M2: Possiamo prepararLe lo stesso piatto, ma con la sogliola al posto del branzino.

M1: Eh, perché no? È fresca la sogliola?

M2: Freschissima, pescata stamattina! Da bere cosa Le porto?

M1: Del vino bianco. Ce l'ha del Vermentino?

M2: Certamente.

M1: Perfetto.

【訳】(男 1)プリモは飛ばして、直接セコンドに行きます。魚……そう、これだ。スズキの切り身のオープン焼き、ポテトのタイム風味添え。(男 2)あいにくですが、スズキは切らしてしまいました。(男 1)ああ。それなら……(男 2)同じ料理を、ただしスズキの代わりにシタビラメを使ってお作りすることができます。(男 1)ほう、結構じゃないですか？シタビラメは新鮮ですか？(男 2)今朝獲れたもので、非常に新鮮です！お飲み物は何をお持ちしますか？(男 1)白ワインを。ヴェルメンティーノはありますか？(男 2)もちろんです。(男 1)結構。

この客が魚に合わせて飲むのは:a)スズキ b)シタビラメ c)ヴェルメンティーノ

筆記

N53/54

【訳】私の叔母のアデリーナは、一日中窓から顔を出して、道を通って行く人々を眺めています。

N53 a

【正答率】44.0%

【解説】*affacciata* は「顔を出している」を意味する形容詞です。b)「混み合った」、c)「抱き締められた」、d)「飢えた」はいずれも文脈に合いません。

N54 b

【正答率】69.7%

【解説】「通行する」を意味する自動詞には b)の *passare* が適切です。a)の *attraversare* 「～を横切る」は他動詞なので、もしこれを使うとしたら *attraversa la strada* という形にしなければなりません。また、c)の

muovere や d)の scorrere には様々な意味がありますが、「(人が道を)通行する」という意味では普通用いません。

N55/56

【訳】マルタはみんなの前でダヴィデにキスしました。そして彼は顔が真っ赤になりました！

N55 b

【正答率】57.4%

【解説】<dare un bacio a+人>は「～に口づけをする」を意味する決まった表現です。

N56 d

【正答率】22.9%

【解説】<rosso come un peperone>は「(恥ずかしさで顔が)真っ赤の」を意味する決まった表現です。a)「ニンジン」、b)「サクランボ」、c)「リンゴ」ではなく、d)の「(赤)ピーマン」が用いられます。日本でのピーマンは緑色という発想とは違うのです。

N57/58

【訳】昨日の朝、私は普段より遅くに起きました。でも幸いなことに、父が学校まで車で送ってくれたので、遅れずに到着しました。

N57 a

【正答率】89.4%

【解説】文脈から見て、b)の presto「早くに」ではなく、「遅くに」を意味する a)の tardi が適切です。名詞の c)「遅れ」や d)「時間割、時刻表」も不適切です。

N58 c

【正答率】40.6%

【解説】c)の名詞 passaggio「車で送ること」が適切です。a)「一步」、b)「散歩」、d)「散歩」はいずれも文脈に合いません。

PARTE III (N59 – N65)

【訳】しばしば歴史上最高のテノール歌手とみなされるエンリーコ・カルーソは 1873 年 2 月 25 日、ナポリで、職を求めて内陸の小さな村から市内に移り住んだ非常に慎ましい身分の家族に生まれました。小学校の後、10 歳になったばかりのときに、エンリーコは、工員として働き始めなければなりませんでしたが、母親は彼に学業を続けさせるため、彼を夜間学校にも入学させることを望みました。工場でこの少年は本職の歌手並みの声を皆に披露しつつ、仲間を元気づけるために歌っていました。こうして、彼は自分の生まれながらの声で、教会で、そして祭りや誕生日の機会に歌い始め、その後、音楽教師からレッスンを受け始めました。この音楽教師が彼をオペラ音楽の世界に(幾人かの意見では、おそらくあまりにも早くに)導き入れたのでした。初期にはいくつかの失敗の経験もし、それらが彼をいっそう勉強に打ち込むように駆り立てましたが、19 世紀の末から彼にとって歌手としての本当のキャリアが、まずはナポリやイタリアの他の重要な劇場で、それからブエノス・アイレスからサンクトペテルブルグにいたる外国で始まりました。1901 年、ナポリのサン・カルロ劇場でのさらなる大きな失敗の結果として、彼はもう決して自分の町では歌わないと誓ったようです。幾人かの意見では、その誓いの話は伝説にすぎないのですが、本当に彼は二度とナポリでは歌いませんでした。1903 年に彼は合衆国のニューヨークに赴き、そこで絶大な熱狂をもって迎えられたのですが、その熱狂は、彼をこの町に、彼の死の前年まで、約 20 年間居続けるよう仕向けたほどでした。1903 年から 1920 年まで、彼はメトロポリタン歌劇場で、18 度のオペラ・シーズンにわたって、37 の異なるオペラで優に 607 回歌い、常に大成功を収めました。彼はそのキャリアを通じて多くのレコードに録音しました。というより、1 枚に録音して 100 万枚以上を売り上げた最初のオペラ歌手でした。二度とナポリでは歌わないという約束は守ったものの、故国と生まれた町への郷愁に引き寄せられて、彼はたびたび帰省しました。1920 年 12 月、彼は重い肺の病気のため、歌を断念せざるをえませんでした。そうして、翌年の 6 月、彼はイタリアへ、まずソレントに、その後病が重くなると彼のナポリに戻る決心をし、その地で 1921 年 8 月 2 日、わずか 48 歳で亡くなりました。

N59 a

【正答率】87.4%

【訳】エンリーコ・カルーソは非常に早くに働き始めた

N60 b

【正答率】79.7%

【訳】彼の母親は彼をすぐに声楽の学校に入れた

N61 a 【正答率】58.9%
【訳】劇場で歌い始めた頃、彼は常に成功を収めたわけではなかった

N62 b 【正答率】59.4%
【訳】合衆国では彼はさまざまな劇場で優に 607 回も歌った

N63 a, b 【正答率】98.9%
【訳】彼はレコードに録音をした最初の歌手であった

N64 b 【正答率】53.7%
【訳】彼はほぼ 20 年間ナポリに戻らなかった

N65 b 【正答率】78.9%
【訳】彼は 1921 年にソツレントで亡くなった

※N63 は設問が曖昧であったため、a, b とも正解とした。

PARTE IV

N 66

【訳】「土曜日の朝、ジャンニーニ氏は……」。イラストを見て、過去形を用いて話を物語ってください。(80 語から 100 語の間で)

【模範解答例】Sabato mattina il signor Giannini è uscito con il suo cane. Prima è andato al bar per fare colazione. Dopo è andato a fare la spesa. Ha comprato il pane dal fornaio, la carne dal macellaio e un po' di frutta e verdura dall'ortolano. È passato anche all'edicola per comprare il giornale. Poi lui e il suo cane sono andati al parco. Mentre lui leggeva seduto su una panchina, il cane ha potuto correre qua e là. Quando è tornato a casa ha controllato la posta, poi ha preparato il pranzo per sé e per il cane.

(99 parole)

【訳】土曜日の朝、ジャンニーニ氏は自分の犬といっしょに出かけました。まず朝食をとるためバールに行きました。その後で買い物をしに行きました。パン屋でパンを、肉屋で肉を、八百屋で果物と野菜を少し買いました。新聞を買うために新聞雑誌販売スタンドにも寄りました。それから彼と彼の犬は公園に行きました。彼がベンチに座って読み物をしている間、犬はあちこち駆け回ることができました。家に帰ったとき、彼は郵便物をチェックして、それから自分と犬のために昼食を作りました。(99 語)